# Windows Serverを使用したCatalyst Centerでの 外部認証の設定

## 内容

はじめに

前提条件

要件

使用するコンポーネント

設定

管理者ロールポリシー

<u>オブザーバロールポリシー。</u>

外部認証の有効化

<u>確認</u>

## はじめに

このドキュメントでは、Windows Serverのネットワークポリシーサーバ(NPS)をRADIUSとして使用して、Cisco DNA Center(DNA Center)で外部認証を設定する方法について説明します。

### 前提条件

#### 要件

次の項目に関する基礎知識

- Cisco DNA Centerのユーザとロール
- Windows Serverネットワークポリシーサーバ、RADIUSおよびActive Directory

#### 使用するコンポーネント

- Cisco DNA Center 2.3.5.x
- ドメインコントローラ、DNSサーバ、NPS、およびActive Directoryとして機能する Microsoft Windows Serverバージョン2019

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな(デフォルト)設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。



注:Cisco Technical Assistance Center(TAC)は、Microsoft Windows Serverに対するテクニカルサポートを提供しません。 Microsoft Windows Serverの設定に関する問題が発生した場合は、Microsoftサポートにテクニカルサポートを要請してください。

## 設定

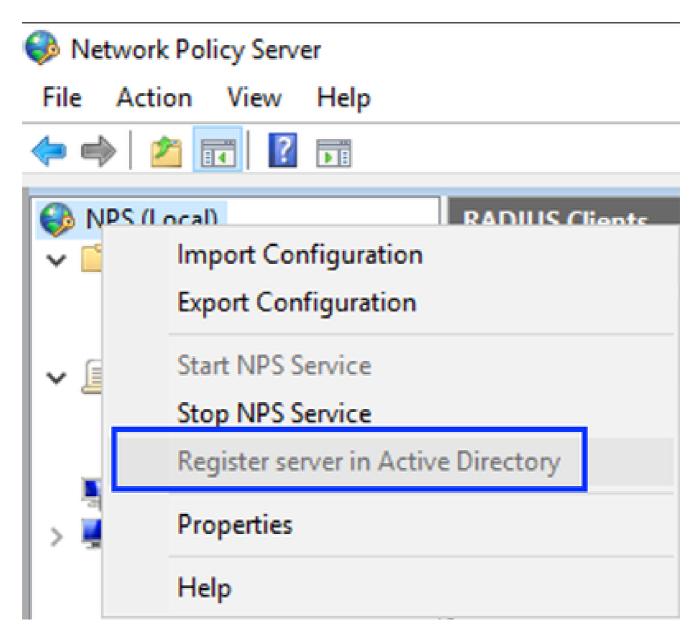
### 管理者ロールポリシー

1. WindowsのStartメニューをクリックして、NPSを検索します。次に、Network Policy Serverを選択します。



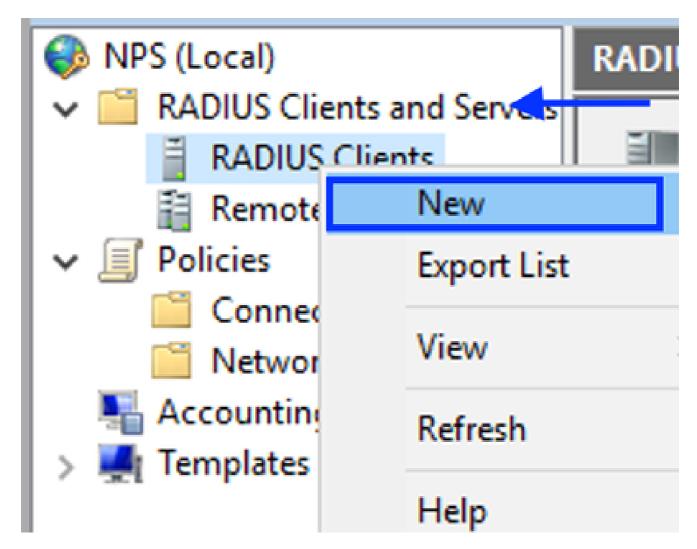
# Network Policy Server

Desktop app



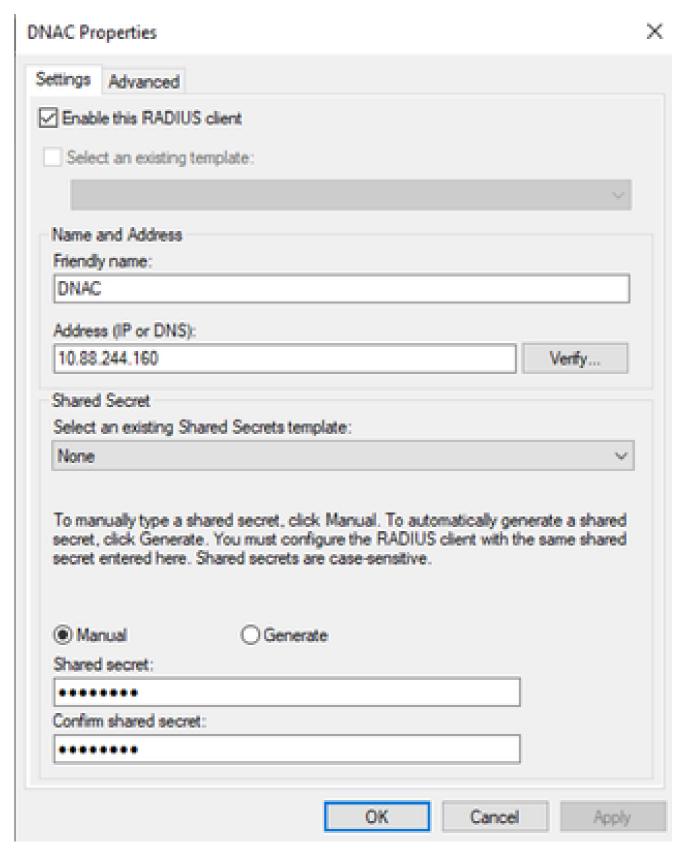
Windowsネットワークポリシーサービス

- 3. OKを2回クリックします。
- 4. RADIUS Clients and Serversを展開し、RADIUS Clientsを右クリックして、Newを選択します。



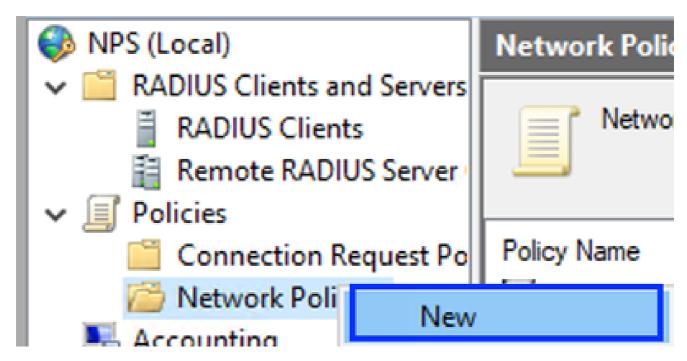
RADIUSクライアントの追加

5. フレンドリ名、Cisco DNA Center管理IPアドレス、および共有秘密を入力します(これは後で使用できます)。



Radiusクライアントの設定

- 6. OKをクリックして保存します。
- 7. Policiesを展開して、Network Policiesを右クリックし、Newを選択します。



新しいネットワークポリシーの追加

8. ルールのポリシー名を入力し、Nextをクリックします。

New Network Policy X



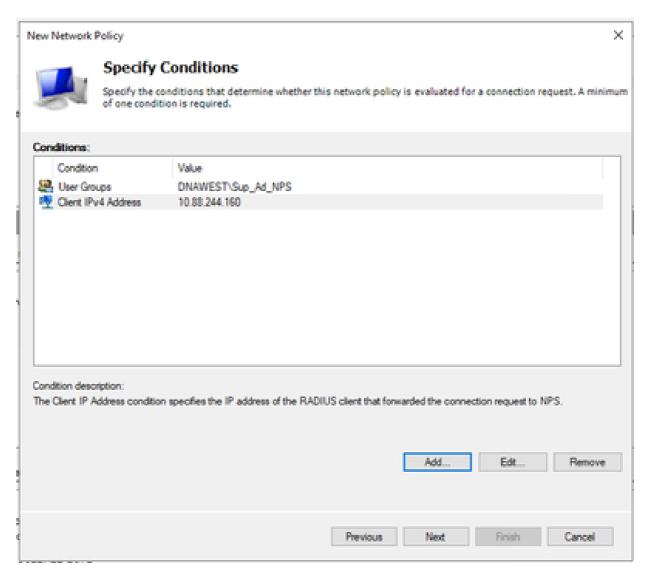
#### Specify Network Policy Name and Connection Type

You can specify a name for your network policy and the type of connections to which the policy is applied.

Policy name:								
DNAC-Admin-Policy								
Network connection method								
Select the type of network access server that sends the connection request to NPS. You can select either the network access server ype or Vendor specific, but neither is required. If your network access server is an 802.1X authenticating switch or wireless access poin select. Unspecified.								
Type of network access server:  Unspecified								
Vendor specific:								
10 💠								
	Previous Next Finish Cancel							

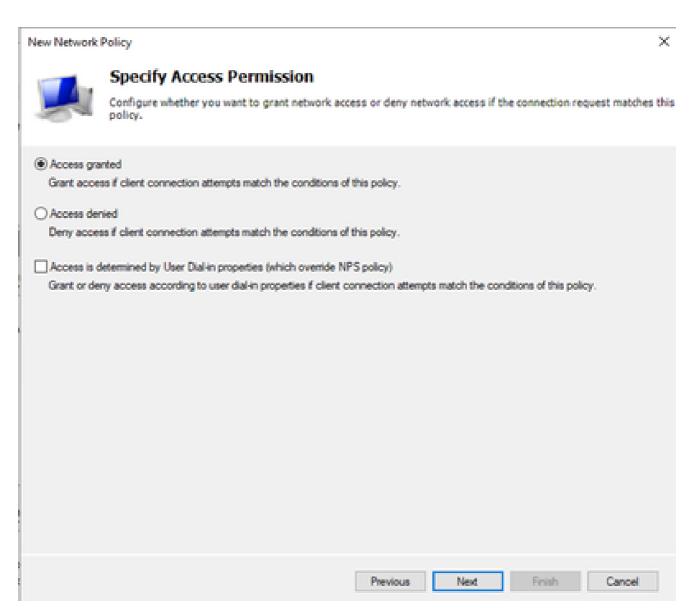
ポリシー名

- 9. 特定のドメイングループを許可するには、次の2つの条件を追加してNextをクリックします
  - ユーザグループ:Cisco DNA Centerで管理者ロールを持つことができるドメイングループを追加します(この例では、Sup\_Ad\_NPSグループを使用)。
  - ClientIPv4Address:Cisco DNA Center管理IPアドレスを追加します。



ポリシーの条件

10. Access Grantedを選択し、Nextをクリックします。



使用アクセス権の付与

11. Unencrypted authentication (PAP, SPAP)のみを選択します。

New Network Policy X



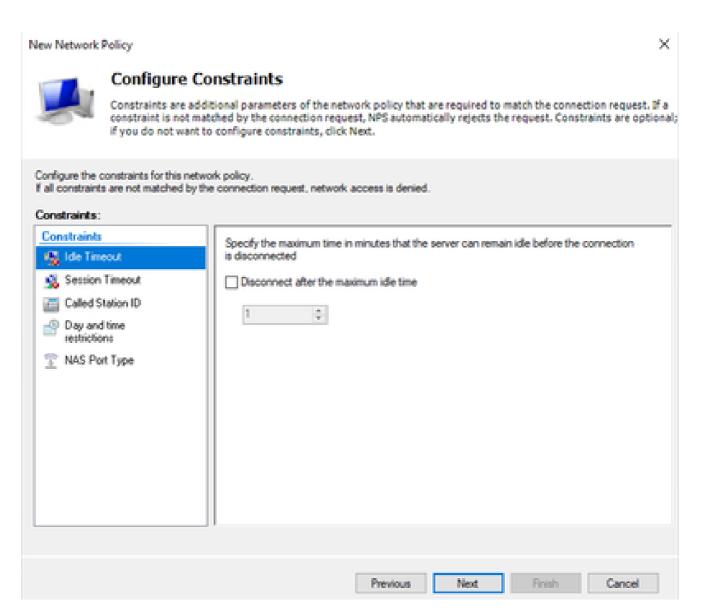
#### **Configure Authentication Methods**

Configure one or more authentication methods required for the connection request to match this policy. For EAP authentication, you must configure an EAP type.

EAP Types:    Move Up	
Previous N	Vext Finish Cancel

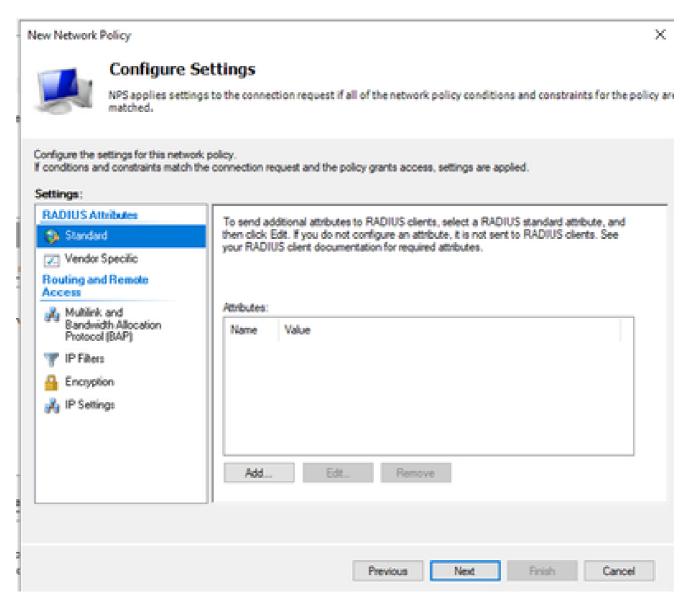
Unencrypted authenticationを選択します

12. デフォルト値が使用されるため、Nextを選択します。



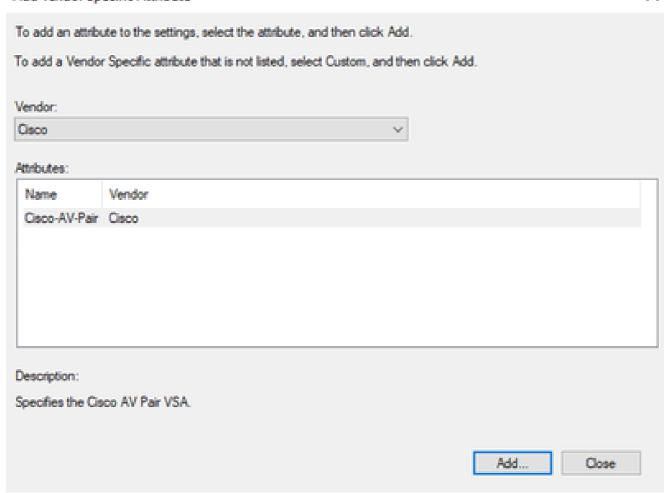
Configure Constraintウィンドウ

#### 13. 標準属性を削除:



使用する属性の定義

14. RADIUS Attributesで、Vendor Specificを選択し、Addをクリックし、Ciscoをベンダーとして選択し、Addをクリックします。



Cisco AVペアの追加

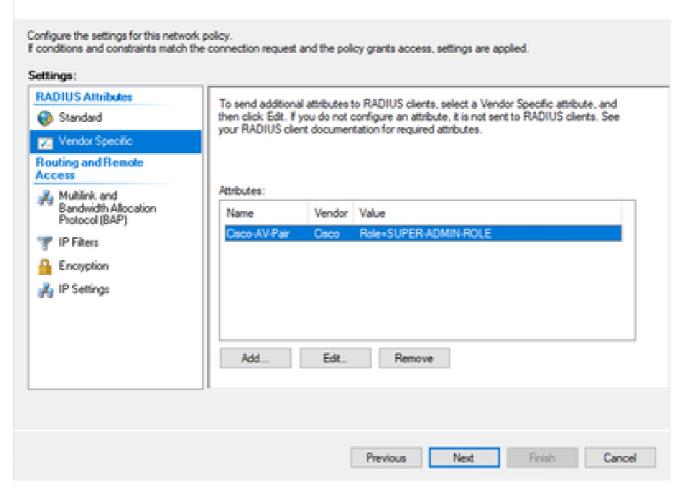
15. Addをクリックし、Role=SUPER-ADMIN-ROLEと入力して、OKを2回クリックします。

New Network Policy X



#### Configure Settings

NPS applies settings to the connection request if all of the network policy conditions and constraints for the policy armstched.



Cisco AVペア属性が追加されました

- 16. Closeを選択してからNextを選択します。
- 17. ポリシー設定を確認し、Finishを選択して保存します。



#### Completing New Network Policy

Condition User Groups Client IPv4 Address		ST\Sup_Ad_NPS 4.160		
Policy settings:		Value		
Authentication Meth Access Permission Ignore User Dial-In P Cisco-AV-Pair	-	Encryption authentication (CHAP) Grant Access False Role+SUPER-ADMIN-ROLE		
o close this wizard, o	lick Finish			

ポリシーの概要

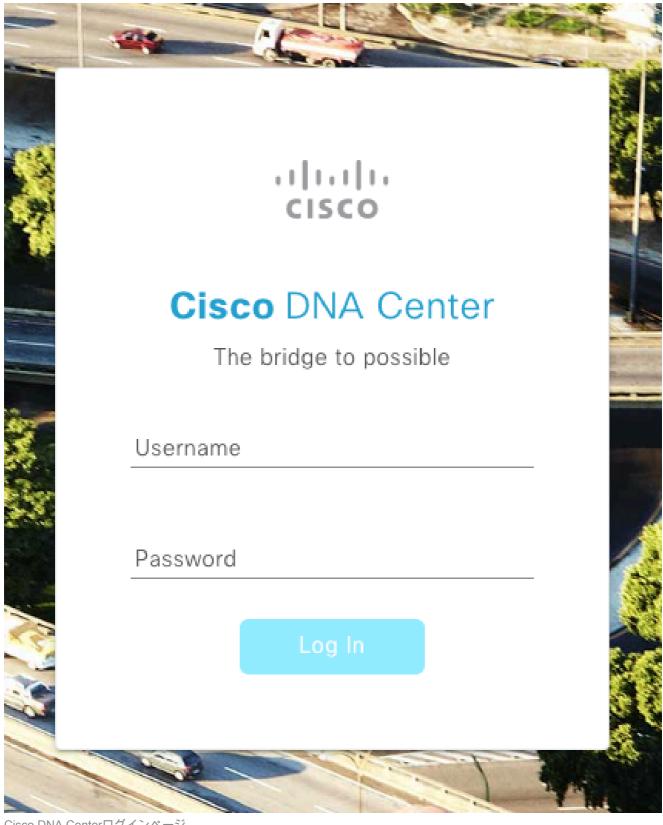
#### オブザーバロールポリシー。

- 1. WindowsのStartメニューをクリックして、NPSを検索します。次に、Network Policy Serverを選択します。
- 2. 左側のナビゲーションパネルで、NPS (ローカル)オプションを右クリックし、Register server in Active Directoryを選択します。
- 3. OKを2回クリックします。
- 4. RADIUS Clients and Serversを展開して、RADIUS Clientsを右クリックし、Newを選択します。
- 5. フレンドリ名、Cisco DNA Center管理IPアドレス、および共有秘密を入力します(これは後で使用できます)。
- 6. OKをクリックして保存します。

- 7. Policiesを展開して、Network Policiesを右クリックし、Newを選択します。
- 8. ルールのポリシー名を入力し、Nextをクリックします。
- 9. 特定のドメイングループを許可するには、次の2つの条件を追加してNextを選択します。
  - User Group:Cisco DNA Centerでオブザーバロールを割り当てるために、ドメイングループを追加します(この例ではObserver\_NPSグループを使用)。
  - ClientIPv4Address:Cisco DNA Center管理IPを追加します。
- 10. Access Grantedを選択してからNextを選択します。
- 11. Unencrypted authentication (PAP, SPAP)だけを選択します。
- 12. デフォルト値が使用されるため、Nextを選択します。
- 13. Standard属性を削除します。
- 14. RADIUS Attributesで、Vendor Specificを選択し、Addをクリックし、ベンダーとして Ciscoを選択し、Addをクリックします。
- 15. Addを選択し、ROLE=OBSERVER-ROLEと入力して、OKを2回押します。
- 16. Close、Nextの順に選択します。
- 17. ポリシー設定を確認し、Finishを選択して保存します。

#### 外部認証の有効化

1. WebブラウザでCisco DNA Centerのグラフィカルユーザインターフェイス(GUI)を開き、admin特権アカウントを使用してログインします。



Cisco DNA Centerログインページ

2. Menu > System > Setting > Authentication and Policy Serversの順に移動し、Add > AAAの 順に選択します。

-----

# Authentication and Policy Servers

Use this form to specify the servers that authenticate Cisco DNA Center users. Cisco Identity Services Engine (ISE) servers can also supply policy and user information.



Windows Serverの追加

3. Windows ServerのIPアドレスと前の手順で使用した共有秘密を入力し、Saveをクリックします。

# Add AAA server

X

Server IP Address\*
10.88.244.148

Shared Secret\*
SHOW

Advanced Settings

Cancel

Save

4. Windows ServerのステータスがActiveであることを確認します。

10.88.244.148 RADIUS AAA ACTIVE \*\*\*

Windows Serverの概要

5. Menu > System > Users & Roles > External Authenticationの順に移動し、AAAサーバを選択します。

# AAA Server(s)

# Primary AAA Server

IP Address

10.88.244.148

Shared Secret

\*\*\*\*\*\*

Info

View Advanced Settings

Update

AAAサーバとしてのWindowsサーバ

6. AAA属性としてCisco-AVPairと入力し、Updateをクリックします。

# AAA Attribute

AAA Attribute

Cisco-AVPair

Reset to Default

Update

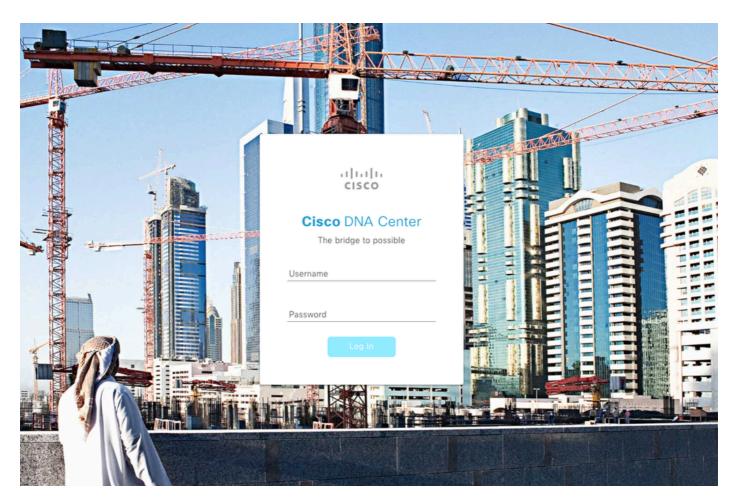
外部ユーザのAVペア

7. Enable External Userチェックボックスをクリックして、外部認証を有効にします。



## 確認

Cisco DNA Centerのグラフィカルユーザインターフェイス(GUI)をWebブラウザで開き、Windowsサーバで設定した外部ユーザでログインして、外部認証を使用して正常にログインできることを確認できます。



Cisco DNA Centerログインページ

#### 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照することを推奨します。